

平成30年7月12日

第14期石川経営天書塾の開講について

次代を担う若手経営者を育成する「石川経営天書塾」が7月13日に開講します。

「石川経営天書塾」では、これまでに142名の修了生を輩出しており、14期目となる今年度は、12名が受講します。

今年度の受講生は、13日の第1講を皮切りに、来年2月まで全13回受講し、経営に必要な実践的な思考力や判断力を培っていきます。

初回は、独創的なサービスで大手に成長した会社を題材に、経営の成功要因や課題を探ります。

1. 開講式について

①日 時：平成30年7月13日（金）13：00～13：10

②場 所：地場産業振興センター 新館5階 第12研修室

（参考）第1講の概要

日 時：平成30年7月13日（金）13：10～16：45

内 容：ケースディスカッション「エムケイ株式会社」

講 師：名古屋商科大学ビジネススクール 教授 竹内 伸一 氏

※取材は開講式のみとさせていただきます。

2. 第14期石川経営天書塾の受講者：12名

（参考）石川経営天書塾の概要

①目 的：本県経済を牽引する次代の経営人材の育成を図るとともに、参加者間のネットワークの形成をもって産業間、産学官連携による産業の創出を図る。

②対 象 者：本県経済の将来を担う若手経営者や経営者候補。
（20代後半～40代を想定）

③特 長：様々な企業の実例を教材とした討論形式（いわゆるケースメソッド方式）を中心として、実践的な思考力や判断力を身に付ける。また、県内大学の協力を得て、地元企業の実例を取りまとめ、独自に作成した教材も使用する。

④第13期までの修了生：142名

産業政策課（道中・佐野）
（内線 4421 直通 225-1512）